

平成24年度第2回中央区自殺対策協議会 議事（要旨）

1 日時 平成25年2月18日（月） 午後7時～午後9時

2 場所 中央区保健所2階大会議室

3 出席者

【委員】

松本俊彦(委員長)、小川一夫(副委員長)、岩重佳治、石松伸一、栗原正典、
穎川一忠、佐藤文則、前田宥全、山下昌敏、鈴木拓冶(代理)、瀧田哲夫(代理)、
草野延彦(代理)、阿部雅俊、松本勝裕(代理)、柳田愼二(代理)、
浅沼孝一郎、平林治樹、和田哲明

【事務局】

健康推進課長、予防係長、健康推進主査、他

(主な議題)

- 1 中央区における自殺の実態について
 - 2 平成24、25年度の中央区の自殺対策の取り組み
-

[議事の経過]

1 中央区における自殺の実態について

事務局より中央区における自殺の実態についての説明があり、その後意見交換が行われた。委員からの主な意見は以下のとおりである。

(事務局説明)

- 平成24年の全国における自殺者数は、まだ暫定値の段階であるが15年ぶりに3万人を下回る結果となっている。中央区においても自殺者数は30人を下回り、自殺率は26.19から22.77へと低下している。
- 中央区の自殺者の傾向として、女性の比率が高いのと比較的若年者の自殺率が高いということがいえる。

(委員からの意見)

- 無職者の年齢的な属性が分かると参考になる。

2 平成24、25年度の中央区の自殺対策の取り組み

(事務局説明)

- 現在、健康・食育プラン2013の改定作業を進めているが、その中でうつ・自殺対策の充実も位置付けられている。
- 次年度も今年度と同様に、普及啓発、気づきのための人材育成、関係部署・団体とのネットワークの構築という3本の柱に沿って事業を展開していく。
- 次年度は、第一回の協議会で示されたとおり、未遂者の調査を実施していく予定

であり、現在その調査に向けて事前調査を実施しているところである。

(委員からの意見)

○いろいろな相談窓口があるが、相談実績は上がっているのか。

○相談窓口や支援は必要な人にこそ届きづらい。上手に啓発していくことが大切。

4 その他

平成25年度第1回中央区自殺対策協議会は、平成25年7月17日(水)19時より開催されることが決定した。